

平成21年度当初予算 重点的な取組別概要  
 < 重点事業 >

元氣3：農山漁村再生への支援（主担当部：農水商工部）

< 重点事業の目標 >

地域における集落機能の再生・充実をはかるため、市町や団体等との連携のもと、地域住民による「気づき」や「やる気」の醸成、集落におけるビジョンの作成などを進めます。

また、作成されたビジョンの具体化に向けて、地域住民や消費者などとの連携、協働により取り込まれる農水産業や農山漁村のもつ多面的機能を維持・向上していくための活動を支援します。

< 構成事業（担当部） >

- (1) 集落機能再生「きっかけづくり」推進事業（農水商工部）
- (2) 都市との共生による農山漁村再生事業（農水商工部）
- (3) 農地・水・環境保全向上対策事業（農水商工部）
- (4) 離島漁業再生支援交付金事業（農水商工部）
- 新 (5) 藻場干潟等環境・生態系保全活動支援事業（農水商工部）
- 新 (6) みえの水田営農システム確立推進事業（農水商工部）
- 新 (7) 担い手育成基盤整備事業（農水商工部）

注：新は新たに追加した事業です。

< 重点事業の事業費 >

（単位：千円）

	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
策定時の見込額 1	194,905	271,000	269,000	269,000
予算額等 2	193,006	196,641	1,140,721	

1 第二次戦略計画策定時における計画記載額

2 H19年度は決算額、H20年度は予算現額、H21年度は当初予算額

< 重点事業の数値目標 > 20年度実績値は1月末現在で把握できる見込み値を示しています。

目標項目		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
集落ぐるみで多様な地域活動を展開している集落数	目標値	-	360 集落	470 集落	(510) 526 集落	(550) 570 集落
	実績値	59 集落	389 集落	475 集落		

集落のもつさまざまな資源を生かし、都市との交流、環境保全、伝統・文化の伝承など、具体的な地域活動を行っている集落数

目標値欄の上段括弧書きは第二次戦略計画記載値、下段は修正値

< 構成事業の目標 > 20年度実績値は1月末現在で把握できる見込み値を示しています。

目標項目		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
(1)集落未来図を作成した集落数（累計）	目標値	-	40 集落	80 集落	120 集落	160 集落
	実績値	-	32 集落	82 集落		

(2)心豊かな里づくりネットワーク登録地域数 (累計)	目標値	-	60 地域	73 地域	(75 地域) 82 地域	(80 地域) 85 地域
	実績値	50 地域	70 地域	79 地域		
(3)農村の資源保全活動組織数	目標値	-	200 組織	300 組織	300 組織	300 組織
	実績値	7 組織	234 組織	292 組織		
(4)支援対象離島数	目標値	-	2 島	2 島	2 島	2 島
	実績値	2 島	2 島	2 島		
新(5)漁村の資源保全活動組織数	目標値	-	-	-	16 組織	20 組織
	実績値	-	-	(現状) -		
新(6)集落営農実施集落数	目標値	-	-	-	338 集落	400 集落
	実績値	-	-	(現状) 260 集落		
新(7)事業実施地区における農用地集積目標面積の達成率	目標値	-	-	-	50%	55%
	実績値	-	-	(現状) 38%		

目標値欄の上段括弧書きは第二次戦略計画記載値、下段は修正値

#### < 進捗状況（現状と課題） >

- ・農水産業や農山漁村が担っている多面的機能は、集落の合意形成や共同活動などの集落機能を基礎として維持されてきましたが、近年、その集落機能が著しく低下してきており、多面的機能を県民に持続的に提供できない状況になりつつあります。
- ・市町等と連携をはかりながら、住民の話し合いや地域資源の掘り起こしなどを通じて、82 集落において地域のリーダーづくりや集落ビジョンづくりを進め、集落機能の強化に取り組んでいます。
- ・農地や農業用施設等の資源を多様な主体の参画により保全する活動など、農業が持つ多面的機能を維持・増進できる体制づくりを 394 集落で進めています。
- ・棚田や里山の風景、郷土料理など農山漁村の魅力を広く発信するとともに、遊休農地や空き家など農山漁村の資源を活用し、79 の組織で都市と農山漁村との交流・共生を進めています。
- ・離島の活性化や集落機能の向上をはかるため、地域住民の共同による漁場生産力の向上や集落の創意工夫を生かした新たな取組などを 2 つの離島で進めています。
- ・今後とも、農水産業や農山漁村が担っている役割を持続的に果たしていくためには、農村においては、地域の合意形成のもとで多様な担い手を確保・育成していくことが必要となっています。また、離島以外の漁業集落においても、多面的機能の維持・増進できる体制整備を進める必要があります。

#### < 平成 21 年度の取組方向 >

市町や団体等との連携により、地域リーダーづくりや集落ビジョンの作成を進め、農水産業や農山漁村が持続的に維持・発展できるよう、地域全体で取り組む体制の構築を進めます。

農山漁村の資源を活用した都市と農山漁村との交流・共生の促進を進めるとともに、農業のもつ多面的機能を維持・向上する取組や、漁業集落における藻場・干潟の維持・管理活動などを支援します。

農村集落では担い手不足等により、水田農業の構造改革の推進が重要な課題となっていることから、自立した経営体の育成や集落営農の推進などに取り組み、地域農業を支える多様な担い手の確保・育成をはかります。

<主な事業>

集落機能再生「きっかけづくり」推進事業

【基本事業名：22402 農業経営体の自立と集落機能向上への支援】(事業(1))  
(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 13 農林漁業経営体育成費)

予算額：(20) 4,375千円 (21) 4,067千円

事業概要：市町や関係団体と連携をはかりながら、住民の話し合いや地域資源の掘り起こしなどを通じて、地域のリーダーづくりや集落ビジョンづくりを進め、集落機能の充実・向上につなげます。(地域の魅力づくりフォーラム、集落未来図づくり研修を8ヶ所で開催予定)

農地・水・環境保全向上対策事業【基本事業名：22301 農業の多面的機能の発揮】(事業(3))

(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 2 土地改良費)

予算額：(20) 180,000千円 (21) 180,000千円

事業概要：農業がもつ洪水調整機能や生物資源の保全などの多面的な機能を維持・増進できる体制づくりを進めるため、社会共通資本である農地や農業用施設等の資源を、地域住民や学校、NPOなどの多様な主体の参画により保全する活動を支援します。  
(活動取組予定数：300組織)

(新)環境・生態系保全活動支援事業

【基本事業名：22302 水産業の多面的機能の発揮】(事業(5))

(第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5 資源管理費)

予算額：(20) - 千円 (21) 9,236千円

事業概要：藻場・干潟等の果たしている多面的機能の維持・回復をはかるため、漁業者や地域住民など多様な主体の参画による、藻場・干潟の維持・管理等の保全活動を支援します。(活動取組予定数：16組織)

(重点新)みえの水田営農システム確立推進事業

【基本事業名：22402 農業経営体の自立と集落機能向上への支援】(事業(6))  
(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 13 農林漁業経営体育成費)

予算額：(20) 千円(16,657千円) (21) 14,948千円

事業概要：三重県の水田農業の構造改革を進めるため、関係機関とも連携した推進体制の整備をはかり、集落の合意に基づく水田営農システムの確立を進めるとともに、農地集積による土地利用型の担い手の育成を進めます。(推進体制整備、農地集積促進、現地実証)

(重点新)担い手育成基盤整備事業【基本事業名：22404 農業生産基盤の整備】(事業(7))

(第6款 農林水産業費 第3項 農地費 2 土地改良費)

予算額：(20) 千円(957,800千円) (21) 911,830千円

事業概要：自立した担い手の育成・確保を重点的に進めるため、担い手への農地集積とあわせ、農業用水路の維持・管理を省力化するパイプラインの導入など、生産基盤整備を実施します。

